

令和2年11月4日

## ～ 世界とつながり、次代を築く新産業拠点を目指して ～ **スペースデブリ(宇宙ゴミ)問題に取り組む** **世界が注目する先進企業とすみだの未来を育てます！**

墨田区は、錦糸土木事務所跡地について、「産業振興を通したまちづくり」に寄与するための機能を含む施設の敷地として、当該地の活用を図る観点から民間事業者等へ貸付けることとし、「錦糸土木事務所跡地の貸付けに係る公募型プロポーザル実施要項」（令和2年7月21日公表）に基づき、事業者及び活用策の提案を募集しました。

本募集に1者からの提案を受け、「錦糸土木事務所跡地の貸付けに係る企画提案審査会」における審査を経て、下記のとおり選定しましたのでお知らせします。

錦糸土木事務所跡地とは

敷地面積：2,280.31㎡ 用途地域：準工業地域

建ぺい率：60%（耐火建築物想定に基づく場合70%） 容積率：300%

### 1 選定事業者

ヒューリック株式会社

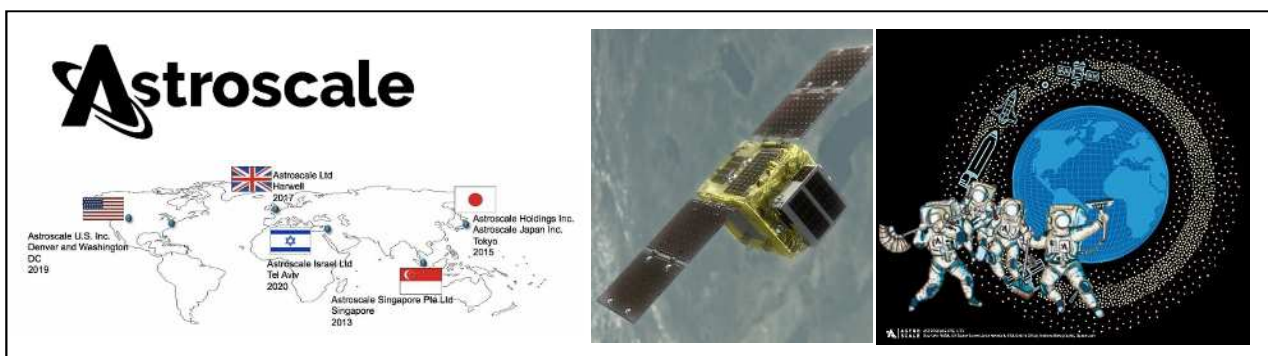
### 2 事業者提案内容

- (1) ものづくりのリーディング企業が中核となり、すみだの次代を築く新産業拠点を整備
  - ・国内外から注目を集める 株式会社アストロスケールホールディングス(以下「アストロスケール」)の新たな本社・製造拠点「すみだらぼ」から、世界へ宇宙作業を発信することで、すみだの産業振興やSDGsへの取組を象徴
  - ・墨田区内外から有望企業が集まる「イノベティブオフィス」では、区内外から宇宙産業やものづくり企業等を集積し、昼間人口・関係人口の増加による地域経済の拡大を実現
- (2) 世界とつながり、すみだの地域に根付く新産業振興拠点を通じた、多彩な地域貢献を実現
  - ・地域住民や区内外の事業者等が気軽に集い、町と人と産業とつながる共有スペース「まちのサードプレイス」を整備
  - ・アストロスケールは、STEAM教育によりすみだの未来を担う子ども・若者を育成

### アストロスケール

世界的な課題であるスペースデブリ(宇宙ゴミ)の除去事業を行う先進企業

2013年創業、墨田区に本社・製造拠点を構え、世界5か国で事業展開し世界が注目している



### 3 事業計画地及び、完成イメージ図



住居表示 墨田区錦糸四丁目17番3号



横十間川より望む(計画段階のイメージであり、今後の協議により変更の可能性あります)

### 4 区長からのメッセージ

本区では、産業・観光分野から、持続可能な社会の実現に向けて、社会課題の解決を目指す企業の集積と連携の促進を図ることとしています。

本施設の核となる、株式会社アストロスケールホールディングスは、大きな課題である宇宙デブリの除去事業を手掛け、世界的にも高い評価を受けている先進企業であり、この連携が、産業観光施策の推進に向け、大きな弾みとなることを強く期待しています。

また、この施設を拠点に、選定事業者であるヒューリック株式会社と協力し、産業振興を通じた賑わいのあるまちづくりや、将来を担う子どもたちの人材育成など、“すみだ”の未来につながる新たな創出の場を実現します。



墨田区長 山本 亨

### 5 今後のスケジュール

令和3年1月(予定) 貸付契約の締結後、事業者による開発着手

(参考)

墨田区：<https://www.city.sumida.lg.jp/wadai/spacedebriis.html>

ヒューリック株式会社：<https://www.hulic.co.jp/>

株式会社アストロスケールホールディングス：<http://astroscale.com>

#### 問合せ先

事業者選定に関すること：政策担当 5608-6231

広報広聴担当 5608-6220

開発に関すること：ヒューリック株式会社 広報・IR部 5623-8102

アストロスケールに関すること：株式会社アストロスケールホールディングス 広報 6658-8175